

平成 30 年度 ウィークエンド青少年セミナー 実施報告③

実施日：平成 30 年 12 月 8 日（土）

平成 30 年度ウィークエンド青少年セミナー第 3 回を、栃木県総合教育センターに場所を移して実施しました。今回は、総合教育センターで 12 月 15 日（土）に開催される開放事業「学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える」の中で行われる「だがしや楽校」のブース準備を行いました。

演習「自分たちも何かやってみよう！準備編」～だがしや楽校の運営をめざして～

同じ班になった人たちと自由に意見を交わしたり、試行錯誤しながら企画や準備を進めたりすることで、自分では見つけることができなかった視点や思いつかなかった発想を得る経験から、協力により得られる大きな力を体感できたと思います。また、活動の対象となる子どもたちの目線で内容を考えることで、活動の難易度や安全管理の重要性も意識しながら準備を進めていたようです。



1 班



2 班



3 班



4 班



5 班



6 班



＊受講生の声＊

- 子どもたちにプレゼントする物について、デザインや色、キラキラなどどのようにしたら喜んでもらえるかを考えたときに、子どもからの視点で考えることが大切であることを感じた。相手のことを考えながら作業をしたほうが、物事の進むスピードがスムーズになったと思う。
- あらゆることを想像しながら企画を進めていたが、実際と想定は違っていることが多く、その場での対応力も大切だと感じた。
- 企画、運営を行うにあたって、自分たちの対応できる許容量を意識する必要があることを学ぶことができた。



研修内容の詳細に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで！

TEL:028-665-7206

E-mail: shogai-c@tochigi-edu.ed.jp